

中学1年学年から保護者の皆様へ 令和2年4月22日(水)



中学1年の生徒の皆さんをはじめ、保護者の皆様、不要不急の外出を控え、一日も早く元の生活を取り戻すために我慢を強いられている中いかがお過ごしでしょうか。このウィルスの恐ろしさをしっかり受け止めて、自分の身を守るため、大切な人を守るための行動をとることが今何よりも大切です。この非常事態に皆が一丸となって協力し合うことで事態を早期に終息させることにつながります。4月7日の入学以来早2週間が経ちました。本来なら、新しい教室・クラスメイトにも慣れ、昼時には肩を並べて楽しくお弁当を食べている様子が見え始める頃と思われます。ご子息の生活リズムを調えるという点において、学校が本来の役割を果たすことが出来ていないことに大変もどかしい思いを抱いております。先が見えないことでいろいろ不安が募ることとは存じますが、今後の状況を鑑みて授業の準備を進めております。今後の具体的な学校方針を4月下旬にお伝えする予定でおりますので何卒宜しくお願い申し上げます。

昨日、学年・クラスからの配布物をレターパックで郵送いたしました。今日、明日には届くかと思えます。但し、大森郵便局管内では、局員がコロナウイルスに感染したため、業務を停止している都合上、配達が遅れる可能性があります。今後、同様な事情により配達が遅延の可能性があります。ホームページ上で学年からの伝達事項をご連絡いたしますので、逐次内容のご確認を宜しくお願い致します。今回の配布物は以下の通りです。

(1)スコラ手帳 (2)スコラ手帳の使い方(説明プリント) (3)自己紹介カード (4)担任の自己紹介カード・メッセージ 他、クラスによって追加のプリントがあります。

中1学年として日々の生活を振り返るために日記帳「スコラ手帳」の記入を日課にします。日々を振り返ることにより、普段見過ごしがちな小さな出来事を意識化することで、反省を明日に活かすことが出来る点において、また、自分の気持ちを文章化することによって、新たな「気づき」につながる点において大きなメリットになります。また、計画した通りに過ごせたか否か1日を反省したり、運動部の部活が始まれば、トレーニングの記録を書いたり、いつ何を提出するか提出物を記録したりと、工夫の仕方によって1冊に記録を集約できる大切な自分史を綴ること、成長を記録することにつながると思っています。ペンの色を使い分けたり、表紙のデザインに工夫を凝らすことによりオリジナリティー溢れる手帳になることと思われれます。使い方の説明となるプリントを同封致しました。

担任の先生方をはじめ、教職員一同、一日も早く君達とお会いできることを楽しみに、いつでも迎えられるように待っています。自己紹介カードは、まだ直接会っていない生徒の皆さんの生の声を聞ける良い機会であると思っております。どんな些細なことでも構いませんので君達のことを教えてくださいね。担任の紹介カードを読んで、更に距離が縮まったのではないのでしょうか。

学園の草花を眺めると、コロナに影響されることなく、いつも通り咲き、今は、桜の花に代わって、ハナミズキ・ツツジが心を癒やしてくれています。私たちが共に前に進むべく、今できることを頑張りましょう。